

とりぱん3



[とりぱん3 下载链接1](#)

著者:とりのなん子

出版者:講談社

出版时间:2007/5/23

装帧:A5判

isbn:9784063376197

3巻は虫ネタ多数,と言っても,グロい虫ネタはありません(ダンゴムシやヒル程度)。イモ虫系の登場割合がかなり高め。

3巻からは仕事場として庭付きの住宅に転居してからの話が主なのですが,ここにはエサ台がまだ作られておらず,鳥ネタはやや少なめ。それでも,より広い観察環境(庭の家庭菜園)が加わったため,エサ台に絡まない鳥のエピソードがあって新鮮です。

これまでの巻にも増して身近な生き物が多数出てきますので,同じ東北地方に住んでいる方は共感できる部分が多い。生き物の生活圏を共有しているかと思うと楽しいです。

作者紹介:

プロフィールの詳細は明らかにされていないが、岩手県出身で盛岡市在住の30代独身女性（デビュー時）で、身長173cmのスラリとした美女らしい。なお、唯一ファンの元に姿を現した札幌のサイン会で目撃した人は一様に「美人だ」、「かわいい」と言っているらしい）。県内のミッション系の高校（『とりぱん』作中では盛岡白百合学園高等学校に酷似した制服に描かれている）を卒業後、上京して少女漫画家のアシスタントなどをしていたが、帰郷して小岩井農場に就職。しかしストレスなどを理由に退職し漫画家へ転向した。

退職を考え始めた頃、以前から愛読していたモーニング誌上で公募されていた講談社モーニング編集部主催の漫画新人賞「MANGA OPEN」へ投稿したところ、かわぐちかいじ・さだやす圭両審査員に絶賛され、『とりぱん』で第17回MANGA OPEN大賞を受賞。投稿第1作目で大賞を受賞（ちなみに本人は入賞しようがしまいが退職するつもりだったと語っている）するという、異例の結果となる。

同作は「モーニング」2005年21号より連載が開始され、現在に至る。

目録:

[とりぱん 3 下载链接1](#)

标签

日版漫画

评论

有菜地真爽

[とりぱん3_ダウンロード1](#)

书评

[とりぱん3_ダウンロード1](#)